

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月10日

上場会社名 西日本鉄道株式会社 上場取引所 東・福  
 コード番号 9031 URL <https://www.nishitetsu.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 林田 浩一  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・CS推進部広報課長 (氏名) 藏田 隆秀 (TEL) 092-734-1217  
 四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年12月1日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	197,156	△22.2	10,777	△6.5	10,564	△19.8	10,968	24.9
2023年3月期第2四半期	253,515	35.0	11,527	—	13,169	—	8,782	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 21,148百万円( 32.2%) 2023年3月期第2四半期 15,998百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	139.19	138.86
2023年3月期第2四半期	111.47	111.17

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	696,753	220,289	30.6
2023年3月期	685,795	201,881	28.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 213,143百万円 2023年3月期 194,793百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00
2024年3月期	—	17.50	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	425,300	△14.0	20,400	△22.0	16,900	△39.4	13,800	△24.9	175.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期2Q	79,360,186株	2023年3月期	79,360,186株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	694,341株	2023年3月期	530,573株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期2Q	78,805,621株	2023年3月期2Q	78,784,863株

(注) 自己株式数については、役員向け株式給付信託に残存する当社株式 (2024年3月期2Q : 410,569株、2023年3月期 : 243,225株) を含めて記載しています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料7ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	6
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	7
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 四半期連結貸借対照表	8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	10
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報)	13
(重要な後発事象)	14

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減額	増減率
営業収益	253,515	197,156	△56,359	△22.2%
営業利益	11,527	10,777	△750	△6.5%
経常利益	13,169	10,564	△2,605	△19.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	8,782	10,968	2,186	24.9%

当第2四半期連結累計期間の営業収益は、運輸業やレジャー・サービス業で新型コロナウイルス感染症の5類移行等によって社会・経済活動の正常化が進み需要が回復したことなどにより増収となった一方、物流業における国際物流事業で輸送需要の低迷による輸出入取扱高の減少等により1,971億5千6百万円（前年同期比 22.2%減）となり、営業利益は107億7千7百万円（前年同期比 6.5%減）となりました。

経常利益は、為替差益の減少などにより105億6千4百万円（前年同期比 19.8%減）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、西新パレス等の売却による固定資産売却益の計上などにより109億6千8百万円（前年同期比 24.9%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

第1四半期連結会計期間の期首に、吸収合併を伴う連結子会社の組織再編を実施し、一部連結子会社において、セグメントの区分を変更しています。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、当該変更後の区分に基づき作成したものを開示しています。

(単位：百万円)

	営業収益				営業利益又は営業損失(△)			
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減額	増減率	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減額	増減率
運輸業	34,625	38,029	3,404	9.8%	△782	1,400	2,182	—
不動産業	29,860	31,338	1,478	4.9%	2,471	3,624	1,152	46.7%
流通業	34,110	35,121	1,010	3.0%	△304	378	683	—
物流業	135,990	70,560	△65,430	△48.1%	11,199	3,238	△7,960	△71.1%
レジャー・サービス業	13,890	20,885	6,994	50.4%	△1,185	2,239	3,425	—
小計	248,477	195,935	△52,541	△21.1%	11,397	10,881	△515	△4.5%
その他	13,934	13,488	△446	△3.2%	357	342	△15	△4.2%
調整額	△8,896	△12,267	△3,371	—	△226	△446	△219	—
連結	253,515	197,156	△56,359	△22.2%	11,527	10,777	△750	△6.5%

**①運輸業**

鉄道事業及びバス事業では、需要の回復による旅客人員の増加や鉄道事業における鉄道駅バリアフリー料金制度を適用したことなどにより増収となりました。その結果、運輸業の営業収益は380億2千9百万円（前年同期比 9.8%増）、営業利益は14億円（前年同期は営業損失7億8千2百万円）となりました。

なお、旅客人員は鉄道事業で 8.0%増（前年同期比）、バス事業（乗合）で 6.7%増（前年同期比）となりました。

**②不動産業**

住宅事業では、分譲マンション販売戸数の減少などによる減収の一方、賃貸事業では、ホテル事業の経営体制変更に伴うグループ内賃貸収入（セグメント間取引）の増加や商業施設の賃貸収入が回復したことなどにより増収となりました。これらの結果、不動産業の営業収益は313億3千8百万円（前年同期比 4.9%増）、営業利益は36億2千4百万円（前年同期比 46.7%増）となりました。

なお、分譲販売区画数は189区画（前年同期比 55区画減）となりました。

**③流通業**

ストア事業では、前期に開業した新規店舗の寄与や仕入価格高騰による販売価格への転嫁が進んだことなどにより増収となりました。その結果、流通業の営業収益は351億2千1百万円（前年同期比 3.0%増）、営業利益は3億7千8百万円（前年同期は営業損失3億4百万円）となりました。

**④物流業**

国際物流事業では、輸送需要の低迷による輸出入取扱高の減少等により減収となりました。その結果、物流業の営業収益は705億6千万円（前年同期比 48.1%減）、営業利益は32億3千8百万円（前年同期比 71.1%減）となりました。

国際貨物取扱高は、航空輸出で 31.2%減（前年同期比）、航空輸入で 17.4%減（前年同期比）、海運輸出で 8.5%減（前年同期比）、海運輸入で 8.2%減（前年同期比）となりました。

**⑤レジャー・サービス業**

ホテル事業では、需要の回復による稼働率及び客室単価の上昇や「西鉄ホテルクルーム博多祇園 櫛田神社前」の開業(2023年4月)などにより増収となりました。その結果、レジャー・サービス業の営業収益は208億8千5百万円（前年同期比 50.4%増）、営業利益は22億3千9百万円（前年同期は営業損失11億8千5百万円）となりました。

**⑥その他**

車両整備関連事業で受注が増加した一方、建設関連事業で完成工事高が減少したことなどにより、その他の営業収益は134億8千8百万円（前年同期比 3.2%減）、営業利益は3億4千2百万円（前年同期比 4.2%減）となりました。

(セグメント別損益概況)

(単位:百万円)

	営業収益				営業利益又は営業損失(△)			
	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
運輸業	34,625	38,029	3,404	9.8	△782	1,400	2,182	-
鉄道事業	9,341	10,669	1,327	14.2	248	1,178	929	373.8
バス事業	23,687	25,917	2,230	9.4	△1,083	316	1,400	-
(バス事業実質)※1	(21,952)	(24,243)	(2,291)	(10.4)	-	-	-	-
他	5,649	5,711	61	1.1	14	△52	△67	-
調整額	△4,053	△4,268	△214	-	37	△41	△79	-
不動産業	29,860	31,338	1,478	4.9	2,471	3,624	1,152	46.7
賃貸事業	12,323	15,373	3,049	24.7	2,367	3,419	1,052	44.4
住宅事業	13,423	11,610	△1,813	△13.5	△87	133	221	-
他	6,256	6,405	148	2.4	202	180	△21	△10.8
調整額	△2,143	△2,051	92	-	△10	△109	△98	-
流通業	34,110	35,121	1,010	3.0	△304	378	683	-
ストア事業	31,699	32,486	787	2.5	△257	330	588	-
生活雑貨販売業	2,411	2,634	222	9.2	14	91	77	532.2
調整額	△0	△0	0	-	△61	△43	17	-
物流業	135,990	70,560	△65,430	△48.1	11,199	3,238	△7,960	△71.1
国際物流事業	144,710	73,984	△70,725	△48.9	11,225	3,333	△7,891	△70.3
国内物流事業	5,206	5,212	5	0.1	62	69	6	10.9
調整額	△13,926	△8,636	5,290	-	△88	△164	△75	-
レジャー・サービス業	13,890	20,885	6,994	50.4	△1,185	2,239	3,425	-
ホテル事業	11,555	11,830	274	2.4	△1,773	908	2,682	-
(ホテル事業実質)※2	(6,557)	(11,823)	(5,265)	(80.3)	-	-	-	-
旅行事業	1,103	1,369	265	24.0	△21	223	244	-
娯楽事業	2,207	2,629	422	19.1	552	791	239	43.4
他	4,595	5,639	1,044	22.7	32	359	326	-
調整額	△5,571	△583	4,988	-	24	△42	△67	-
小計	248,477	195,935	△52,541	△21.1	11,397	10,881	△515	△4.5
その他	13,934	13,488	△446	△3.2	357	342	△15	△4.2
調整額	△8,896	△12,267	△3,371	-	△226	△446	△219	-
連結	253,515	197,156	△56,359	△22.2	11,527	10,777	△750	△6.5

※1 バス事業の営業収益は内部取引を除くと10.4%の増となります。

※2 ホテル事業の営業収益は内部取引を除くと80.3%の増となります。

(数量等)

## ①鉄道旅客人員・旅客収入(運輸業)

	単位	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	47,458	51,260	3,802	8.0
定期外	千人	19,023	21,519	2,496	13.1
定期	千人	28,435	29,741	1,306	4.6
旅客収入	百万円	8,896	10,179	1,283	14.4
定期外	百万円	5,109	6,130	1,020	20.0
定期	百万円	3,786	4,049	263	7.0

## ②乗合バス旅客人員・旅客収入(運輸業)

	単位	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	105,023	112,046	7,023	6.7
定期外	千人	59,004	66,781	7,777	13.2
定期	千人	46,019	45,265	△ 754	△ 1.6
旅客収入	百万円	19,557	21,438	1,881	9.6
定期外	百万円	14,147	16,070	1,923	13.6
定期	百万円	5,410	5,368	△ 42	△ 0.8

## ③分譲販売区画数(不動産業)

	単位	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
分譲販売区画数	区画	244	189	△55	△22.8
マンション	戸	166	131	△35	△21.5
戸建	区画	74	56	△18	△24.3
リノベーション	戸	4	2	△2	△50.0

## ④国際貨物取扱高(物流業)

	単位	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
航空輸出	千トン	68	47	△ 21	△ 31.2
航空輸入	千件	192	159	△ 33	△ 17.4
海運輸出	千TEU	52	47	△ 4	△ 8.5
海運輸入	千TEU	71	66	△ 5	△ 8.2

## ⑤国内宿泊主体型ホテル客室単価、稼働率、Rev PAR(レジャー・サービス業)

	単位	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
客室単価	円	7,807 (7,807)	11,131 (11,142)	3,324 (3,335)	42.6 (42.7)
稼働率	%	64.8 (64.8)	76.3 (75.5)	11.5P (10.7P)	-
Rev PAR	円	5,058 (5,058)	8,497 (8,415)	3,439 (3,357)	68.0 (66.4)

( )内は、既存ホテル数値:当期および前期のいずれにも営業していたホテルを対象としています。

## (2) 財政状態に関する説明

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当第2四半期 連結会計期間末	増減
資産合計	685,795	696,753	10,958
負債合計	483,913	476,463	△7,450
純資産合計	201,881	220,289	18,408
有利子負債	334,875	318,684	△16,191

(注)有利子負債は、借入金 + 社債により算出しています。

資産は、受取手形、売掛金及び契約資産や現金及び預金が減少した一方、有形固定資産の増加等により、前連結会計年度末に比べ109億5千8百万円増加し、6,967億5千3百万円となりました。

負債は、有利子負債の減少等により、前連結会計年度末に比べ74億5千万円減少し、4,764億6千3百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による利益剰余金や為替換算調整勘定の増加等により、前連結会計年度末に比べ184億8百万円増加し、2,202億8千9百万円となりました。



## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績及び各事業セグメントの今後の見通しを踏まえ、2023年8月10日公表の内容から変更しています。

営業収益は、国際物流事業での輸出入取扱高の減少などにより、前回予想を下回る見込みです。

各利益は、レジャー・サービス業での需要の増加や、運輸業や不動産業での費用が当第2四半期連結累計期間において当初の見込みを下回ったことなどにより、前回予想を上回る見込みです。

(単位：百万円)

	2024年3月期予想 (前回公表値)	2024年3月期予想	増減額	増減率
営業収益	436,000	425,300	△10,700	△2.5%
営業利益	17,300	20,400	3,100	17.9%
経常利益	13,300	16,900	3,600	27.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	10,800	13,800	3,000	27.8%

(単位：百万円)

	営業収益				営業利益			
	2024年3月期予想 (前回公表値)	2024年3月期 予想	増減額	増減率	2024年3月期予想 (前回公表値)	2024年3月期 予想	増減額	増減率
運輸業	76,500	76,900	400	0.5%	1,700	2,600	900	52.9%
不動産業	88,100	85,800	△2,300	△2.6%	8,300	9,000	700	8.4%
流通業	70,000	70,900	900	1.3%	500	600	100	20.0%
物流業	154,500	142,500	△12,000	△7.8%	5,300	5,300	—	—
レジャー・サービス業	40,400	42,600	2,200	5.4%	1,500	2,900	1,400	93.3%
小計	429,500	418,700	△10,800	△2.5%	17,300	20,400	3,100	17.9%
その他	30,400	30,500	100	0.3%	1,000	1,000	—	—
調整額	△23,900	△23,900	—	—	△1,000	△1,000	—	—
連結	436,000	425,300	△10,700	△2.5%	17,300	20,400	3,100	17.9%

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	72,796	65,518
受取手形、売掛金及び契約資産	59,546	40,260
販売土地及び建物	63,898	70,339
商品及び製品	3,971	4,168
仕掛品	237	519
原材料及び貯蔵品	2,176	2,205
その他	17,383	16,091
貸倒引当金	△268	△259
流動資産合計	219,742	198,844
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	190,327	190,557
機械装置及び運搬具（純額）	12,616	12,107
土地	130,871	137,821
建設仮勘定	29,080	45,099
その他（純額）	10,312	10,900
有形固定資産合計	373,207	396,485
無形固定資産		
のれん	321	331
その他	3,523	3,513
無形固定資産合計	3,844	3,845
投資その他の資産		
投資有価証券	56,163	67,357
退職給付に係る資産	3,787	3,838
繰延税金資産	8,159	4,475
その他	21,207	22,220
貸倒引当金	△317	△313
投資その他の資産合計	89,000	97,577
固定資産合計	466,053	497,909
資産合計	685,795	696,753

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,561	44,743
短期借入金	49,163	49,974
1年内償還予定の社債	7,000	10,000
未払消費税等	1,132	3,433
未払法人税等	2,850	2,658
前受金	5,739	8,969
賞与引当金	6,355	6,518
その他の引当金	340	269
その他	28,282	28,769
流動負債合計	144,426	155,338
固定負債		
社債	145,000	135,000
長期借入金	133,711	123,709
繰延税金負債	109	879
その他の引当金	569	585
退職給付に係る負債	21,967	21,876
長期預り保証金	30,218	30,538
その他	7,910	8,535
固定負債合計	339,486	321,124
負債合計	483,913	476,463
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	26,157	26,157
資本剰余金	12,608	12,608
利益剰余金	143,194	152,580
自己株式	△1,166	△1,612
株主資本合計	180,794	189,733
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,182	12,188
繰延ヘッジ損益	△195	328
為替換算調整勘定	5,293	10,158
退職給付に係る調整累計額	718	734
その他の包括利益累計額合計	13,999	23,409
新株予約権	324	317
非支配株主持分	6,763	6,828
純資産合計	201,881	220,289
負債純資産合計	685,795	696,753

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
営業収益	253,515	197,156
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	227,362	171,931
販売費及び一般管理費	14,626	14,447
営業費合計	241,988	186,379
営業利益	11,527	10,777
営業外収益		
受取利息	66	208
受取配当金	685	668
雑収入	2,351	757
営業外収益合計	3,103	1,634
営業外費用		
支払利息	1,106	1,123
持分法による投資損失	292	639
雑支出	63	84
営業外費用合計	1,461	1,847
経常利益	13,169	10,564
特別利益		
固定資産売却益	68	6,627
受託工事金受入額	74,926	3
工事負担金等受入額	472	92
その他	1,411	5
特別利益合計	76,879	6,729
特別損失		
固定資産圧縮損	73,648	96
固定資産除却損	2,887	-
減損損失	5	-
その他	-	2
特別損失合計	76,541	99
税金等調整前四半期純利益	13,507	17,194
法人税、住民税及び事業税	3,876	2,936
法人税等調整額	36	2,698
法人税等合計	3,913	5,634
四半期純利益	9,594	11,559
非支配株主に帰属する四半期純利益	812	590
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,782	10,968

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	9,594	11,559
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	117	3,999
繰延ヘッジ損益	△1	10
為替換算調整勘定	3,813	2,852
退職給付に係る調整額	△37	15
持分法適用会社に対する持分相当額	2,511	2,711
その他の包括利益合計	6,404	9,588
四半期包括利益	15,998	21,148
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,959	20,379
非支配株主に係る四半期包括利益	1,039	768

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	34,625	29,860	34,110	135,990	13,890	248,477	13,934	△8,896	253,515
セグメント利益 又は損失(△)	△782	2,471	△304	11,199	△1,185	11,397	357	△226	11,527

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△226百万円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理費△393百万円及びセグメント間取引消去額167百万円です。

3. 上記のセグメント情報は、連結子会社の組織再編に伴い変更後の区分に基づき作成したものを開示しています。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	38,029	31,338	35,121	70,560	20,885	195,935	13,488	△12,267	197,156
セグメント利益	1,400	3,624	378	3,238	2,239	10,881	342	△446	10,777

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

2. セグメント利益の調整額△446百万円は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理費△576百万円及びセグメント間取引消去額130百万円です。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間の期首に、グループ経営の更なる効率化を図るため、「不動産業」の西鉄ビルマネージメント(株)は「その他」の西鉄電設工業(株)を吸収合併しました。この組織再編に伴い、従来西鉄電設工業(株)が行っていた事業は「その他」から「不動産業」へ変更しています。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、当該変更後の区分に基づき作成したものを開示しています。

## (重要な後発事象)

当社は、2023年10月19日の代表取締役社長執行役員の決定に基づき、2023年11月に「第54回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（グリーンボンド）」を発行します。

その概要は次のとおりです。

社債の種類	第54回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（グリーンボンド）
発行総額	100億円（予定）
発行年限	10年
発行時期	2023年11月（予定）
資金使途	サステナビリティファイナンス・フレームワークにおけるグリーン適格プロジェクトである2025年春開業予定の「福ビル街区建替プロジェクト」に充当する予定
その他	具体的な発行総額、募集時期、利率等の会社法第676条各号に掲げる事項及びその他社債の発行に関し必要な一切の事項については、本決定の範囲内で代表取締役社長執行役員に一任する。